

## 平成 25 年度 第 4 回東区協議会次第

日時：平成 25 年 7 月 26 日（金）午前 10 時 00 分～

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議事

#### (1) 報告事項について

防潮堤に使用する土砂の運搬について

【道路課】

#### (2) 地域課題について

区協議会会長会議の報告について

### 4 その他

#### (1) その他

(2) 8 月の開催予定 平成 25 年 8 月 22 日（木）午前 10 時 00 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

9 月の開催予定 平成 25 年 9 月 日（ ） 時 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

### 5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

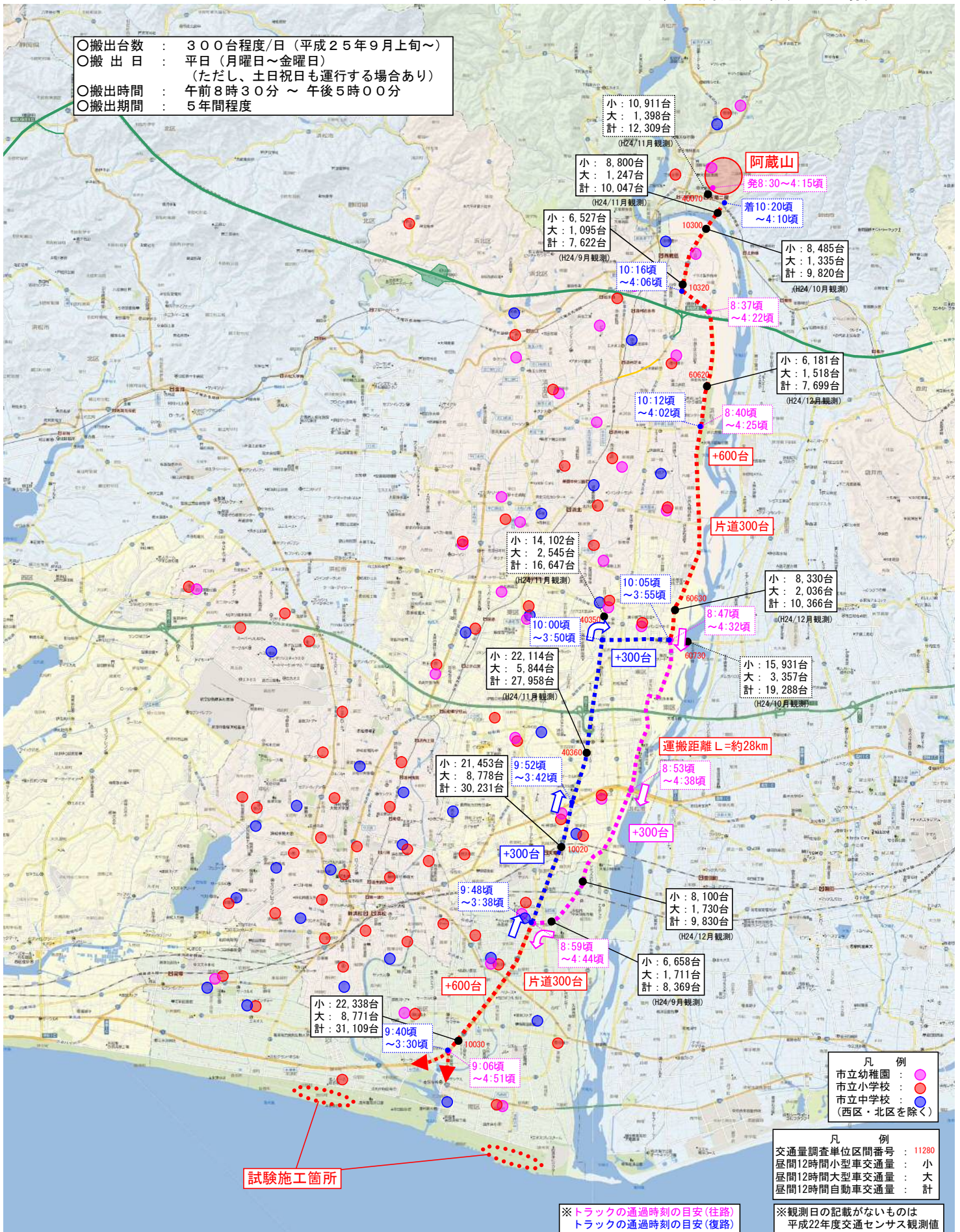
区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	防潮堤に使用する土砂の運搬について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p><b>【経緯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成24年6月に、一条工務店グループ・県・市の3者により「浜松市沿岸域の防潮堤整備に関する基本合意」を結び、本市は、土砂を確保することとなった</li> <li>○平成25年7月から、静岡県が南区松島町及び白羽町において、防潮堤の試験施工に着手した</li> <li>○本市は、「基本合意」に基づき、土砂の確保先として天竜区二俣町二俣・阿蔵地内の阿蔵山を主要な採取場と選定し、防潮堤の試験施工に使用する土砂を施工箇所まで運搬することとなった</li> </ul> <p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○防潮堤の試験施工の工程に合わせ、阿蔵山の土砂搬出業務を発注した（公告中）</li> </ul> <p><b>【今後の予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○土砂搬出業務は、8月上旬に受託者が決定予定であり、調整池の補修や立木伐採などの準備作業の後、9月上旬を目標に土砂の搬出を開始する予定</li> </ul> <p><b>【課題等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ダンプトラックの安全運転を徹底するとともに、特に幼稚園児、小中学生の安全を確保するため、必要な箇所に交通誘導員を配置する必要がある</li> </ul>				
対象の区協議会	東区・南区・浜北区協議会				
内 容	※別紙 「阿蔵山から遠州灘までの土砂運搬経路図(案)」のとおり				
備 考 (答申・協議結果を得た い時期、今後の予定など)					
担当課	道路課	担当者	大野木 宏尚	電話	4 5 7 - 2 4 2 7

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

# 阿蔵山から遠州灘までの土砂運搬経路図(案)

300台/日(片道)と仮定した場合

- 搬出台数 : 300台程度/日(平成25年9月上旬~)
- 搬出日 : 平日(月曜日~金曜日)  
(ただし、土日祝日も運行する場合あり)
- 搬出時間 : 午前8時30分 ~ 午後5時00分
- 搬出期間 : 5年間程度



公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	録音記録の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
全部記録・要点記録の別	<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 要点	作成者職・氏名	事務職員 杉田 貴博

## 平成25年度 第1回 区協議会会長会議 会議録

■日 時 平成25年7月2日（火） 午後2時～3時40分

■会 場 西区役所 大会議室

■出席者

### 平成25年度 第1回 区協議会会長会議 出席者名簿

協議会名	役 職	氏 名	備 考
中区協議会	会 長	中条 操	座長
天竜区協議会	会 長	和田 節男	座長職務代理者
東区協議会	会 長	石津 幸子	
西区協議会	会 長	中村 晴海	
南区協議会	会 長	高橋 行孝	
北区協議会	会 長	本間 一則	
浜北区協議会	会 長	西村 恭一	

所属	役職	氏名
市民部	市民部長	岩井 正次
西区役所	区長	飯田 良昭

【事務局】

所属	役職	氏名
市民部 市民協働・地域 政策課	次長（課長）	山下 文彦
	専門監（課長補佐）	富永 敏彦
	副主幹	藤田 裕
	主任	杉田 貴博
	主任	笹竹 厚志
	主任	中谷 圭介

## ■次 第

### 1 開 会

### 2 議 事

#### 意見交換

テーマ：①区協議会のあり方について

②協働センターの活用について

### 3 閉 会

---

## 1 開 会

### 【岩井市民部長】

ただ今から、平成 25 年度第 1 回区協議会会長会議を開催する。

本日、皆様におかれては、お忙しい中、区協議会会長会議にご出席いただきお礼を申し上げます。各区持ち回りで開催するというので、前は南区で開催し、今回は西区で開催することとした。今後も持ち回り開催とし、各区の良さなどを肌で感じていきたい。

今回の開催区である西区協議会の中村会長からごあいさつをいただく。

### 【西区協議会 中村会長】

本日は、西区へお越しいただきお礼を申し上げます。このあたりは、昭和 30 年ごろまでは養鰻池であったが、今は 700 世帯の住宅地となった。人口が増え、雄踏地域としてはうれしい限りである。

本日の会議が、区民の皆さん、市民の皆さんの生活に活きるような会議としていきたい。

### 【岩井市民部長】

それではさっそく議事に移る。ここからは、座長である中区の中条会長に進行をお願いします。

## 2 議 事

### 【座長（中区協議会 中条会長）】

7月に入り、夏本番を迎えようとしている。震災以降「省エネ」という世の流れとなっている。「省エネの夏」が今年のキャッチフレーズだった。また、それぞれの地域では、夏祭りや花火大会などが予定されていることと思う。夏の風物詩である。お互い事故のないようにしていきたい。

本日の議事は、皆さんからご提案いただいた議題のうち、事務局と選定した2本について意見交換をしていきたい。その他の議題については、今後の会議の中で協議していきたいと考えている。

意見交換に先立ち、本日の議事録署名人を、前回から引き続きの名簿順とし、東区の石津会長と西区の中村会長に願います。

なお、会議終了後は、西区役所の屋上から地域のご案内をいただけるということである。

議事であるが、1点目は南区の高橋会長提案の「区協議会のあり方について」、もう1点は、浜北区の西村会長提案の「協働センターの活用について」、この2点についてご協議いただく。

まずは、提案内容について、南区の高橋会長から願います。

#### 【南区協議会 高橋会長】

提案を採用していただき恐縮である。

区協議会は、地域住民の意見を行政運営に反映させ、住民自治の充実を図ることが役割と規定されている。委員のメンバーもそれに則って選任されていると認識している。

昨今行政からの案件も減少し、地域課題についての取り組みを始めている。その中で、自治会推薦の委員などから地域課題が意見として出されるケースが多い。もちろん必要なことではあるが、自治会や自治会連合会で対応できる課題も多いことは事実である。区協議会の中では、区内に留まらず、市全域に波及する内容も議論されることが望ましいと考える。行革審からも、区の再編について提言がされている。区ごとの競い合いにならないようにすることも大切ではないか。

南区では、委員の選任については、地区の自治会連合会や地区社会福祉協議会などが中心となっているが、市全域にかかる団体からの選任も必要ではないかと考える。自治会長、民生委員・児童委員等をベースとして、公募の方の参加、年代ごとの参加、女性の参加など、バランスの良い選任が必要である。そうして、区協議会の中で、自治会や地区社会福祉協議会の課題を議論することが大切と考える。あわせて、区協議会でも、自治会連合会等へ課題解決の提案をしていくことが大切である。

また、各区で実施している地域力向上事業の中には、他区へ反映することで、より効果的であると思われる事業もたくさんある。こうした事例発表や区協議会委員相互の意見交換などは、委員の識見を広めるためには非常に有効と考える。

こうしたことを踏まえ、皆さんからこれからの区協議会のあり方についてご意

見を賜りたい。

【座長（中区協議会 中条会長）】

協議する場合は、たくさんあっていいと考える。例えば、単位自治会、自治会連合会、それぞれのエリアの課題、地域性がある。共通する部分は共有する必要がある。

委員の選任については、例えば、農業地域、林業地域など、主たる産業が反映されるような地域性を反映した委員構成が必要かと考える。

委員の識見を深める場については、中区協議会では視察を行っている。また、天竜区の資料を拝見したが、天竜区協議会では、専門委員会を設置し、いくつかの課題について議論している。中区協議会では、こうしたことはしていないため、今後検討していきたいと考えている。

いずれにしても、多様な協議の場で、多様な意見が出るのが大切と考えている。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

今、座長から話があったが、行政からの案件が一段落し、天竜区協議会では、「高齢者の見守り」「隠れた地域資源の発掘」「地域の活性化」という3部門にわかれ、1年ほど議論しまとめの段階に入っている。

どうしても地域性はある。佐久間では原田橋の問題、佐久間ダムの堆砂、水窪では水窪ダム、龍山では高齢化の問題など偏る傾向はある。

一点、市へお願いしたいことがある。昨年度派遣していただいた「緑のふるさと協力隊」の隊員が天竜区へ移住したいと聞いた。今でも制度はあるが、空き家の改修費などの支援を拡充していただきたい。そして、こうした隊員が、2人1組になってオートバイ等で集落を巡回するような仕組みをお願いしたい。

【西区協議会 中村会長】

西区は、旧浜松市の一部、旧舞阪町、旧雄踏町で構成されており、旧3地域協議会の課題が持ち越され区協議会で協議している。「西区は一つ」ということを基本に各地域の相互理解を深めるために、8自治会連合会の会長に委員になっていただいている。もうじき改選の時期になるが、同じ選任方法でいきたいと考えている。

区協議会委員の意見交換については大賛成である。ただ、日時の調整が難しいと考えるため、こうした会長会議へ各区から2～3人程度出席していただくのはどうかと提案する。20人程度なら活発に発言できるのではないかと。

#### 【東区協議会 石津会長】

全市的な課題については市議会の役割と考え、区協議会としては、地域性を優先して課題解決に向けて議論すべきと考える。

また、東区協議会では、「交通安全」「地域福祉」「防災」の3委員会を設け議論を進めている。「地域福祉」の委員会では、市で配布している「あんしん情報キット」の一層の有効活用について議論している。「交通安全」の委員会では、大型ショッピングセンターがあるが道路はそのまま交通量が増え、交通事故件数では県内で上位となっていることを踏まえ、交通安全について徹底的に話し合っている。防災については、東区は大きな津波の心配はないと考えるが、常に委員会では防災について話し合っている。

東区協議会としては、全市的な課題は会長会議を有効に活用すべきであり、区協議会の委員については、区内に精通した人を選任することが望ましいという結論である。また、区協議会委員相互の意見交換は非常に有意義と考える。

#### 【浜北区協議会 西村会長】

当初は浜北区の委員の選任方法は機能していたと思うが、昨今は合わない面もあるように思う。特に、団体推薦で委員の選任を団体側にまかせっきりにしているのがいいのかどうか、検討する時期にきていると思う。次回の選任では、従来に捉われない選任をお願いしたい。

#### 【北区協議会 本間会長】

北区協議会では、浜北区協議会と同じような選任内容で、男女比率ともにバランスも申し分ないと考えている。

ただ、女性の発言が少ないのが課題であった。先日たまたま女性に関係する案件があり、一人女性が発言したら発言が続いて活発になったということがあった。確かに、一部に「声の大きい」委員がおり、その委員の後ではなかなか発言しにくいということもあった。そうした委員の発言の後では、一旦私が引き取り次の発言を促すようにするなど配慮をするようにした。

西区と同様に、北区協議会でも、5自治会連合会から委員を選出していただいている。案件によっては、すでに自治会連合会へ説明済みのものもある。しかし自治会連合会の会長たちが改めて協議してくれているのを見て、資質の高さというものを強く感じている。

地域課題としては、三ヶ日地域の課題として、三ヶ日中学校のグラウンドの液化化の懸念が挙げられる。気賀・引佐・三ヶ日高校が統合され、三ヶ日高校が空くことになるので空き地利用ができないか、ということだが、一方は県立、一方は市立と、区協議会でも対応に苦慮している。



先日静岡大学の学生が傍聴に来たが、非常に活発だと驚いていた。

【北区協議会 本間会長】

北区協議会の委員に、常葉大学の准教授がいる。地域で何かやろうとすると、学生をボランティアで連れてきてくれる。また、准教授のネットワークで様々な方を紹介してくれる。

こうしたことをきっかけに、都田八景・三方原八景を選定しイラスト化した。また、今年度は、それらをつないだ八景めぐりのウォーキングコースなどを作成する予定である。

【座長（中区協議会 中条会長）】

以前、池田市を市民協働の観点から視察した。そこでも大学の先生が関わっており、学生をボランティアとして連れてきていた。

【浜北区協議会 西村会長】

中区協議会では女性の発言が活発ということだったが、浜北区協議会も北区協議会と同様で、女性の発言が少ない。発言に対する気後れなどが原因のようである。他区協議会の状況はいかがか。

【東区協議会 石津会長】

東区協議会は9人の女性委員がいる。発言は多い。事前に勉強してきている。女性委員の内訳は、公募が2名、子ども会やPTA、民生委員、JAなど団体推薦である。

【座長（中区協議会 中条会長）】

個人の問題ではないか。意見をもった人を委員にすべきである。

【西区協議会 中村会長】

あまり発言しない委員へ聞いたところ、マイクが回ってくることや、議事録に残ることに気後れしているようである。そこで発言のしやすさを考え、少人数での分科会や議事録をとらない会議を提案した。結論としては、現在のかたちで良いということにはなった。

他区協議会で、議事録をやめたケースはあるか。

【座長（中区協議会 中条会長）】

中区協議会ではない。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

分科会は区協議会の終了後に開催した。

【座長（中区協議会 中条会長）】

時間に限りがあるので、まともに移りたい。

区協議会委員の意見交換、交流についてはみなさんに賛成いただいた。区役所同士、会長同士で連絡を取り合っていてやっていくことが必要である。

委員の選任等については、結論は出さないが、議論する中で、方向性は見えてきたかなと考える。

【岩井市民部長】

天竜区協議会の分科会でまとめられたものをいただきたい。それがより活性化につながるものとする。区協議会だけに留めておくのはもったいない。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

了解した。

【座長（中区協議会 中条会長）】

それでは、2番目のテーマに移る。「協働センターの活用について」ということで、ご提案いただいた浜北区の西村会長から提案の趣旨等についてご説明をお願いします。

【浜北区協議会 西村会長】

現在浜北区の協働センターでは、「協働センター活動推進委員会」の組織化が進められており、ここが今後の方向性を決めていく大きな役割を担うことになるのではないかと考えている。

どうしたら協働センターをうまく活用していけるのか、皆さんのご意見を伺いたい。

【座長（中区協議会 中条会長）】

非常にタイムリーなテーマである。前回の会長会議でも議論したところである。それでは、東区の石津会長からお願いします。

【東区協議会 石津会長】

協働センターと名称が変わって数ヶ月である。まだ「公民館」と私自身言い間違える時もある。名称のPRが足りないのではないか。

また、名称の変更により、地域づくりの拠点、生涯学習の役割、窓口サービスの提供、この3本柱の充実に期待している。

【西区協議会 中村会長】

協働センターについては、コミュニティ担当職員の配置が欠かせず、区協議会で議論した時に、市職員以外、例えばNPOの方などが担当職員になったらどうかという意見が出た。

そこで提案だが、職員の教育は大変であるので、外部委託はいかがかということである。民間の営業の方は、自分が何をしたいかアピールがうまく、参加の呼びかけもうまい。また、市の人事面からもメリットがあると考え。地域としては、地域のことをよく分かっている職員に務めていただきたいと考えている。よくできる職員は地域が離さない。その職員のキャリアに影響する。

【座長（中区協議会 中条会長）】

雄踏文化センターは何人いるのか。

【西区協議会 中村会長】

協働センターについては3人である。生涯学習の部分が指定管理となっており、7人程度である。

【岩井市民部長】

施設管理ということでの指定管理だが、自主事業を問うと非常に積極的に提案される。外部委託の良い面が出ていると思う。

【座長（中区協議会 中条会長）】

浜北文化センターも同じか。

【岩井市民部長】

同じ指定管理だが、雄踏文化センターでは、雄踏文化センターの中に協働センターも入っているという違いがある。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

先日の区協議会で出た意見だが、水窪の委員が、以前は手伝ってくれた公民館の職員が手伝ってくれなくなったと発言した。こうなっていくと地域では何もできなくなる。ぜひとも、組織再編に伴って機能が下がることのないよう、市としてふれあいセンターの職員に指導していただきたい。

【座長（中区協議会 中条会長）】

協働センターとなって何が変わったのか、見えにくい部分ではある。しかし、佐鳴台協働センターでは、「ふれあいコーナー」を中心に各種団体が交流を始め、新たな資源ごみ回収について講座を企画しているとのことである。

職員に聞くと、4月以降利用者が増え、様々な相談が来るようになったとのことである。職員がもう少し、地域住民へのアドバイスなど積極的に動くと街が変わっていくのではないかと考えている。

【南区協議会 高橋会長】

職員が変わらなければ何も変わらないと考えている。地域が気持ち良く使える施設となるようにしていただきたい。

当地区だけのことではあるが、芳川自治会連合会の会館がなくなり、協働センターを上手く使用させていただきたいと協議してきたが、思うような使い方ができない現状である。今は、郵便受けなどを協働センターに設置したりしてもらえるようになった。

【北区協議会 本間会長】

三方原協働センターでは、センター所長が変わり、新たなポストに就いた職員が熱心に対応してくれる。

西区の中村会長の発言にもあったが、私も3月まで三方原地区社協の会長だったこともあるが、運営は、地区社協に任せたらどうかと考える。地域の間人が地域の施設を運営した方が職員が運営するよりうまくいくのではないか。

【浜北区協議会 西村会長】

協働センターの指定管理の予定はあるか。

【岩井市民部長】

今のところはない。ただ、地域の人が地域の施設を運営した方がより良いのではないかという考えはある。しかし、戸籍・住基関係は職員がいないと扱えないという課題はある。

【座長（中区協議会 中条会長）】

協働センターになってどう変わったかという点が見えにくい。

【岩井市民部長】

まだ3ヶ月のため、名称について周知されていないことは承知している。市の

PR不足であると反省している。「公民館」というとどうしても生涯学習と市民サービスセンターが前面に来てしまう。しかし、「地域づくりの拠点」ということがこれからのあり方である。中区の中条会長から話があったが、たくさんの人が協働センターを訪れているとのことである。非常に良いことと感じている。これだけでも名称を変えた意味があると考えている。

今後、利用者がもっと増え、職員の増員が必要ということになったら人事部局と協議していきたい。

【座長（中区協議会 中条会長）】

もう少し様子を見て、我々もバックアップしていくし、職員も十分に研鑽を重ねていただきたい。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

半年過ぎたあたりで、もう一度協働センターの機能を具体的にPRしたらどうか。

【座長（中区協議会 中条会長）】

課長から、協働センターのあり方について発言をお願いします。

【山下市民協働・地域政策課長】

現在、区役所サービスのあり方について、区協議会、自治会連合会に話をさせていただいている。様々なご意見をいただく中で、地域に身近な施設として協働センターの充実という声を聞いている。充実にあたっては、職員一人一人の意識改革はもちろん、すぐに実現するのは厳しいかもしれないが人員の見直しなども必要だと考える。もう一点として、施設名称や業務内容についてPR不足は否めない。本日のご意見を踏まえ、もっとPRしていく必要もあるし、具体的な充実についても検討していく必要があると感じている。

【西区協議会 中村会長】

行政が考える市民協働と市民が考える市民協働にあまりにも差があるのではないか。

【岩井市民部長】

「市民協働」という言葉も比較的新しいものである。総合計画を策定する時にも策定委員会の中で質問をたくさんいただき、ずっと議論してきた。

市民協働とは、行政が市民へ押し付けるものではない。そういうところで理解

の差があることは十分承知している。市民へきちんと説明していく必要はあるし、市としても履き違えないようにしないといけない。

【西区協議会 中村会長】

市民協働について、本庁職員と地域住民との間で考えに差があるのではないかと感じているが、本庁と協働センター職員との間にも差があるのではないかと感じている。職員全体で理解していただきたい。

【座長職務代理者（天竜区協議会 和田会長）】

天竜区は、市民協働の先端を切ってやっていると思う。今まで行政に頼り切ってやってきたが、合併したことにより、全市一律ということで、市を頼ってはできず、自分たちでやるべき時だという機運に満ちている。正にそうした今、地域でできないことが出てきて市へ相談に行った時、相談にのってくれないと市民は怒る。市でよく考えていただきたい。

【座長（中区協議会 中条会長）】

市民協働は条例化されているが、知られていない。

【岩井市民部長】

この条例を浸透させていきたい。条例が理念で、協働センターを実施機関と捉え、具現化に努めていきたい。

【浜北区協議会 西村会長】

区内の4協働センターにいくつかの質問を投げたが、「協働センターの目指す方向性」といった問いへの回答は、一読しただけでは理解できない。各協働センター所長も狙いがよく分かっていないのではないかと。

【岩井市民部長】

研修などを通じて職員に徹底していく。

【座長（中区協議会 中条会長）】

結論は出ないが、多くの課題が指摘された会議であった。我々も区へ持ち帰って伝えていきたい。それが市民協働、双方相まってやっていきたい。

それでは事務局へお返しする。

3 閉・会

【岩井市民部長】

限られた時間であったが、活発な議論をいただき、お礼申し上げます。  
皆様のご意見をしっかり受け止め、これからの区協議会のあり方の向上に努めてまいります。

以上をもって、平成25年度第1回区協議会会長会議を終了する。

以上のおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成25年 8月 5日

署名委員

石津 幸子

署名委員

内村 晴海

## 区協議会の開催日程（7月）について

このことについて、次のとおり区協議会が開催されますのでお知らせします。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
東区協議会	第4回	7月26日(金) 10時00分～	東区役所 3階 31・32会議室	・(報告)防潮堤に使用する土砂の運搬について ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第4回	7月31日(水) 13時30分～	西区役所 3階 大会議室	・(報告)防潮堤に使用する土砂の運搬について ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第4回	7月30日(火) 13時30分～	南区役所 3階 大会議室	・(報告)防潮堤に使用する土砂の運搬について ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第4回	7月25日(木) 13時30分～	北区役所 3階 31・32会議室	・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第4回	7月25日(木) 13時30分～	浜北区役所 3階 大会議室	・(報告)防潮堤に使用する土砂の運搬について ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第4回	7月30日(火) 14時00分～	天竜区役所 2階 21・22会議室	・(報告)国道152号バイパス高架橋工事並びに 阿蔵山の土砂搬出について ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

※ 中区協議会は開催しません。

市民部 市民協働・地域政策課 担当：中谷  
TEL 457-2243 (内線2243)